

純粋に非営利団体である(一財)バッハの森は、
維持会員(年額4,000円)、賛助会員(年額13,000円)として支援して下さる方々を募集しています。
なお、ご都合により、いつでも自由に退会できます。

バッハの森アーレント・オルガン仕様

I Hauptwerk C - f 3

Prinzipal 8'
Hohlflöte 8'
Oktave 4'
Nasat 3'
Oktave 2'
Cornet III
Mixtur IV
Trompete 8'

II Rückpositiv C - f 3

Gedackt 8'
Prinzipal 4'
Gedacktflöte 4'
Oktave 2'
Blockflöte 2'
Sesquialtera II
Dulcian 8'

Pedal C - f 1

Subbass 16'
Oktave 8'
Oktave 4'
Trompete 8'

Tremulant
Pedalkoppel I - P
Mechanical action 19 stops
1206 pipes Werkmeister II



Soli Deo Gloria Lecturers' Profiles

講師略歴

長門石 幸子 (ながといし さちこ)

明治学院大学英文科を卒業後、ボストンのニューイングランド音楽院オルガン科にて、林佑子、W.ポーター、ミレイユ、ベルナルド・ラガセの各氏に師事、音楽学士、修士を取得。1983年よりI.C.U.、1989年より桜美林学園オルガニストを歴任。1987年よりNHK・FM放送にてラジオ録音。アッペハウゼン(シュニッガー・オルガン)、ドレスデン(シルバーマン・オルガン)、スイスのシオン(現存する世界最古の演奏可能なオルガン)、スウェーデン、ヨーテボリ(ミントーン調律によるオルガン)などの歴史的オルガンをはじめ、サントリーホールなどでコンサートを開く。1995年出版の「ニューグローヴ世界音楽大事典」のオルガン項目の翻訳、キリスト教事典のオルガン項目を担当。2025年よりバッハの森にてコラールの背景を学ぶ。Anne Leahy「J.S.Bach's 'Leipzig' chorale Preludes」2011の邦訳に着手。聖ルカ礼拝堂オルガン委員会、日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。

宮本 とも子 (みやもと ともこ)

聖心女子大学を経て、ボストンのニューイングランド音楽院に学び、音楽学士と音楽修士を取得。後に、オランダ政府給費生として、スウェーリンク-アムステルダム音楽院よりオルガンのソリストディプロマを得る。クラヴィコードとオルガンで歴史的鍵盤奏法を実践。1989年～2017年までフェリス女学院大学音楽学部で後進の指導に携わる。2010年、浜松市楽器博物館コレクションシリーズ23「クラヴィコードの世界～秘められた音楽領域を探る」、2017年、「バッハの森からの贈り物～オルゲルビュッフライン～」、2018年、「Soli Deo Gloria～クラヴィアオープニング第III部～」のCDをリリース。いずれもレコード芸術誌の特選盤となる。2004年度～2007年度、福井県立音楽堂ハーモニーホールふくいでもオルガン講師を務めた。2009年度よりバッハの森でコラールの背景を学ぶ。フェリス女学院大学名誉教授。(一財)バッハの森 理事。

交通のご案内

●電車でおこしの方

最寄り駅:つくばエクスプレスで研究学園駅。
「作岡シャトルバス」または「上郷シャトルバス」に乗りして、8分程度。
「東光台2丁目」で下車「徒歩5分以内。つくばセンターからは上郷バスにもご乗車いただけます。
金曜日:研究学園駅 下り 9:55発 作岡シャトル 東光台2丁目 10:07着
土曜日:研究学園駅 下り10:00発 作岡シャトル 東光台2丁目 10:07着
本数が限られておりますので、詳細は「つくバスガイド」をご参照ください。

●車でおこしの方

圏央道「つくば中央IC」から一般道を約10分

詳しい地図はこちらからご覧下さい。

